

発 言 通 告 書

令和5年11月28日

松山市議会議長 渡部克彦 殿

松山市議会議員 岡 雄也

次のとおり通告します。

発言順位	1	受領日時	11月28日 午前 10時 35分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式 ・ 一括方式		発言時間	約 30 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・農業委員会会長	・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長	・公営企業管理者

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	がん対策の推進について	(1) 国保がん検診無料化事業の継続について ①令和元年度と令和4年度を受診率の比較について ②事業効果の検証状況について ③事業継続に至る判断指標について ④令和6年度以降の事業継続について (2) 被用者保険(社会保険)加入者に対するがん検診の受診勧奨について (3) 仕事と治療の両立支援に向けた相談体制の構築と周知・啓発への取組を行うことについて
2	道後温泉事業について	(1) 道後温泉の入浴客数の推移と観光客の占める割合について (2) 道後温泉本館は市民向けの公衆浴場から観光施設へと移り変わるのか。 (3) 松山市道後温泉審議会からの意見や要望と、それに対する本市の見解を問う。 (4) 一般会計からの赤字補填に頼らないことへの決意について
3	市民所得向上への取組について	(1) 2020年度市民所得における、本市の特徴も踏まえた要因分析について (2) これまでの取組と、その効果や所感を問う。 (3) 目標値と今後の具体的な取組について
4	パスポートセンター費について	(1) パスポート申請件数の推移と今年度の申請見込み及び増加の要因について (2) 補正予算案にキャッシュレス化による影響は加味されているのか。 (3) 新規発行の申請がオンラインでできるよう県に働きかけることにつ

